



善正寺だより

〒:512-0902
三重県四日市市
小杉町1014
浄土真宗
本願寺派
善正寺
☎:059-331-1670
fax:059-332-0733

掲示板法話

老病死の苦悩を抱えつつ 乗り越える道がある

平成の時代が間もなく終わります。この三十年余はどんな時代だったのでしょうか。災害が頻発しましたが、快適文明を手に入れ、医療の進歩で「長寿化」が飛躍的に進んだ時代と言えるでしょう。

長寿化時代とはいえ、「死は誰にも突然やってくる」ことを忘れて、いよいよ「死」が遠ざけられています。名古屋市南部に新設された火葬場は高い土盛と植栽で囲まれて、外から火葬場と見えないように作られています。それでも周辺住民は霊柩車の通る道をわざわざ迂回させるよう求め、金びかの霊柩車は当然通行禁止だとのこと。その徹底ぶりに驚かされます。昨今の宗教色なき直葬と簡略化、終活ブームなども、生のみを見て死を遠ざける意識の現われでしょう。

認知症が進む母親の介護に散々苦労した兄妹が「母さん、早う死んでくれ」「死んだ父さん、早う迎えに来てくれ」と言っているうちに、母が亡くなりました。「お守りに苦労したので、葬儀など簡単にしよう」と直葬で



済ませたそうですが、その噂を聞いたお手次寺の住職さんが弔電を寄せました。「お母さんは、お悼みを上げて精一杯私たちの中にある地獄をえぐり出して見せて、世を去られた仏さまだと思われませんか。先に往かれたお父さんは、『お前、「苦労であった」と迎えられたことでしょうか』との電文です。心の中で親殺しに明け暮れる子どもたちへの厳しくも真実のメッセージでした。

老いて幼児のようになって亡くなられたお母さんを仏様だと拝み、先立たれたお父さまと、仏として再会させて頂く俱会一処の世界(お浄土)が約束されている、とのご教化でした。

また認知症の妻を介護する方が、「伏す妻の幼児化み親の御手の中」という句を「百八法句」(福井県・了庵寺編集・発行)に寄せています。

介護に苦労しつつも引き受けて「共にみ親の御手の中にあり」と人生苦を乗り越えて往く道を歩む人もいます。長い流転の末に両親を縁として人間のいのちを賜った私たちです。

本願念仏のみ教えに遇うことによつてのみ、苦悩を超えて仏のいのちに生まれ変わらせて頂く。これが本当に「生まれ甲斐」のある人生と云うことができるのですね。

お悔み申し上げます

服部幸子様(3月1日往生)・91歳

カンパありがとうございます!

匿名(九州)様頂戴しました・感謝!

ホットニュース

※お寺で「歌声喫茶」1・28庫裏食堂で初めて開催。2回目は2・22(金)午後。3回目は3・28(木)午後、不定期ですが皆で楽しく歌いおしゃべり※本堂正面の唐戸上を白い漆喰で化粧工事。参道角を敷石補強しました。

☆行事ご案内☆

◇4月の門信徒会例会

4月21日(日)夜7時半

- ①平成の次の時代に向けて; 課題と展望
- ②次年度総会の準備; 会長、会計の選出など

◇三全仏教婦人会総会

3月20日(水)夜7時 善正寺本堂

◇絵手紙教室 4月9日(火)午前10時庫裏食堂42回目
小杉郵便局にも展示、川崎光子先生「下手でいい下手がいい」

◇キッズサンガ 4月6日(土)4時、新しいお友達大歓迎
鐘撞きは毎日夕方5時年中無休、子供に心の教育を!

◇三全仏教婦人会主催 『初参式&降誕会』

4月20日(土)午後1時 光念寺様にて、加藤幸子先生

◇善正寺ホームページ「三重善正寺」で検索、過去1年分の寺報閲覧可、**毎日更新のブログ住職と坊守のつれづれ日記**が大好評!開設10年8か月で累計28万8千訪問、コメントメール相談、お悩み相談など大歓迎!即返信。

◇一縁会テレホン法話TEL059-354-1454へお電話下さい。

三重組5か寺の僧侶、若院、坊守が週替りで3分法話

◇新納骨堂:後継者の無い方、お墓でお困りの方ご相談下さい

◇法事場所でお困りの方、寺にご相談下さい、本堂使用可

☆写真アラカルト☆



坊守スケッチ

スマホ世代の陰



小学生にも学校へスマホを持たせるべきかと話題になっています。地震時にわが子の位置情報が確認できるという賛成派。勉強に集中できず、持たない子供との格差が生じるという反対派。賛否両論です。しかし小6の半数以上が家庭でスマホを扱い、ツイッターのフォロワー数を競い合う現代。真の人間関係の築き方を、家庭でも学校でも、真剣に教えてくれませんか。先日ある相談の電話を受けました。「ネットで調べて、寺へ高速で行きたいが地理が不案内」「それなら近くまで来たら再度電話下さい。迎えに行きます」と返答。それで目ぼしいコンビニまで出向きました。しかし姿は見当たらず、メモした相手のスマホに電話をしても受信拒否。しばらくして私のスマホに電話がきてお互いが間違った場所にいることに気づきました。その後寺へ案内して相談を伺いました。内容は詳しく話せませんが、要するにママ友の人間関係に悩む相談でした。いつまでも感情のすれ違いで相手をずっと恨み続ける相談者。その所為で家庭のことが疎かになり、子供や夫にも迷惑をかけています。袋小路のような迷路に迷い込んだ末、自殺まで考えました。鬱だと診断されるのが怖くて、それかと言って神経内科を受診する勇氣もなく、私に電話をしてきました。話を聞きながら不思議に思ったこと



IMF 2017

があります。彼女は自分の住所も名前も電話番号も一切正確に明かしていません。私はできる限り心を開いて彼女の話を受け入れているのに、自分の個人情報はいっかりガードしています。どこまで本気に相談に乗ればいいのか迷います。彼女に耳障りのいい、その場限りの気休めを言ったところで、真の解決にもなりません。「人生は苦の連続です。ママ友の言動をいつまでも根に持って恨み続けながら、体がいくつあっても足りません。相手を許しなさい。今日からきれいさっぱり忘れなさい。執着しないことが、唯一の解決法です」と応えました。故信楽峻磨先生(元龍大学長)が「み佛は偽り多き現世に、真実の光照らしつつ 歎き傷みて哭き給う」と歌われました。み仏様のみ教えに出会うことこそが、本来の解決法だと思えます。

寄稿

寺報配り鈴鹿山から涅槃吹 釋清風
寒風を聞きて独りの日記書く
一人逝きまた一人逝き春寒し
雛飾り上目に子らはお経読む
上着脱ぎ駆けまわる子や日脚伸び

☆若院夫婦の「育自な日記」52
長男と長女がそれぞれ小学校と幼稚園に通うようになってから一年が経ちました。一年前の春は入学・入園準備に忙しく、親子共に新生活に不安と期待の交じった毎日でした。
長女は最初の一週間は泣いていたものの、幼稚園にすぐ慣れてくれました。風邪をこじらせ、よく休んでいた長男に比べると体力と根性(?)があるらしく、帰宅後は楽しそうに園での出来事を事細かに教えてくれます。秋にはピアノ教室に通い始めました。今のところ楽しく続けています。二月のお遊戯会では、キラキラの衣装を着けて、歌や器楽を奏しそうに披露してくれました。
長男は小柄な体にランドセルを背負って高台の小学校まで歩けるかなと不安で、入学前に父親と練習していました。しかし毎日の通学で脚が鍛えられたのか、十二月の校内駆け足運動記録会では学年で六位に入り、私たちを驚かせてくれました。二月の学習発表会では、入学してから出来るようになったこととして、「くじらぐも」の劇となわとびを堂々と披露してくれました。
この一年で子どもたちが心身共に大きく成長したことを実感しています。一番頑張ったのは、子どもたちその頑張り認めながら、不安や悩みを焦らずゆっくりと一緒に越えていきたいと思えます。(若坊守)

- 平成31年度・善正寺主な行事案内
- ☆春季永代経 (3月16日・17日) 両日午後1時半、吉野、稲葉芳道先生
 - ☆三全仏編總會 3月20日夜7時
 - ☆善正寺門徒總會 5月19日午前
 - ☆五福盆会法要 8月15日朝8時半
 - ☆秋季永代経 (8月17日・18日) 両日共午後、尼崎市 足利孝之先生
 - ☆小杉町仏教会追悼法要 9月22日 (日) 午前10時・午後1時・相愛大学教授・大阪池田市 釈徹宗先生(初)
 - ☆報恩講 11月2日(土) 午前と夜3日(日) 午前のみ。但し2日11時よりお非時接待。(講師) 京都るんびに園理事長・藤大慶先生
 - ☆秋勸進 11月23日午前8時
 - ☆お内仏報恩講 12/7午前10時半
 - ※毎月第3日曜日の夜7時半は例会
- ☆編集子より ☆
- 「善正寺だより」三〇四号をお届けします。
◇平成最後の月となりました。平成の世はバブル経済が崩壊し、阪神大震災、地下鉄サリン事件、東日本大震災など驚くべき事件、災害等が相次いだ時代でした。◇豪雨や台風の大規模化などは異常気象、ひいては地球温暖化のせいかもしれず、温室効果ガスを沢山排出する現代文明のもたらす闇かもしれません。◇他方あり運転とか、振り込め詐欺、児童虐待事件の多さは誠に痛ましい限り。◇地域共同社会が衰退、家庭の崩壊・弱体化が人々を孤立化させる。社会の荒廃にブレーキをかけるにはどうすればいいのか? ◇次なる時代、この社会問題にも向き合う、仏教徒の奮起、精進が待たれていることを思わずにおれません。合掌。

花粉の季節到来です。私はくしゃみと鼻水でうとうとしい季節。本堂の緑側も黄砂で雑巾かけが増えた悩ましい季節となりました。ところで近年高齢者を狙った犯罪が多発しています。マスコミで騒がれているにも拘わらず、特殊詐欺にひっかかる高齢者が続出。私だけは大丈夫という過信は禁物です。先日アマゾンから私のメールが届きました。契約期限が迫っています。更新するには必要事項を記入して返信下さい。変だなあと思いつつ、住所、名前、生年月日、電話番号などを記入して、IDとパスワードの項目で手が止まりました。一度専門家に相談しようと思い調べてもらいました。するとアマゾンの名前を語った新手的特殊詐欺でした。新元号になると拍車がかかり特殊詐欺が横行します。多くの独居老人が家族に成りすました犯人の電話を受けて、多額の現金を奪われます。東京でアポ電を受けて、三人組の強盗に殺された八十歳女性がいきました。都会のマンションに住みながら隣近所の誰も犯行に気づかず、防犯カメラだけが記録していた物騒で悲しい事件でした。平成も残すところあと一ヶ月。地球の果てまで電波が飛んで知らない人とも自由に交信できる便利な時代になりましたが、却って身近にいる人と会話もせず、家族と心通い合やすことの少ない現実を寂しく思います。闇から闇へさ迷う私達の限りある人生を、心安らかに生きる為には、仏様からの喚び声を聞きましょう。仏法はあなたの足元を照らし、遅く生きる智慧を授けて下さいます。亡き人が仏様となす絶えずあなたを見守って下さいます。合掌

平成三十一年四月

善正寺坊守拜